

学術講演会のご案内

日時：2014年10月7日（火）13：30～15：00

場所：西南学院大学コミュニティーセンター1階ホール

講師：細川英雄

演題：「ことばを身につけるとは？—フランス体験から考える私の言語習得論」

対象：学生教職員、一般（入場無料）

主催：学術研究所

共催：文学部外国語学科フランス語専攻

【講演レジュメ】

早く日本語が話せるようになりたい—30年以上かかわってきた留学生のための日本語教室のなかで何度も聞いてきたことばです。そのたびに、言語習得って何だろうと自問しつづける私がありました。日本に来た留学生たちにとって日本語が話せるようになるとはどういうことか、彼らにとって日本語が話せるようになるとは何が変わるのか、それは学ぶものにとって、また教えるものにとってどんな意味があるのか……。そもそもことばができるようになるとは何か。そして、ことばを身につけることとは？ この課題について、初めて日本語を教えに行った私自身のフランスでの言語習得体験をお話しすることにしたいと思います。それほど簡単な答えが用意されているわけではありませんが、外国語を勉強している皆さんやことばに関心を持つ方々にとって何らかの考えるためのヒントになれば幸いです。



【講師プロフィール】

早稲田大学名誉教授、言語文化教育研究所八ヶ岳アカデミア主宰。早稲田大学大学院文学研究科博士課程単位取得。博士（教育学）。信州大学、金沢大学、早稲田大学日本語研究教育センター、早稲田大学大学院日本語教育研究科教授を経て、現職。研究分野は、言語文化教育学、日本語教育学。著書に『パリの日本語教室から』（ヨゼフ・ロゲンドルフ賞）『日本語教育は何をめざすか』、『複言語・複文化主義とは何か—ヨーロッパの理念・状況から日本における受容・文脈化へ』（西山教行と共編）、『言語教育とアイデンティティ—ことばの教育実践とその可能性』、『「ことばの市民」になる』、『実践研究は何をめざすか—日本語教育における実践研究の意味と可能性』（三代純平と共編）、その他、国語表現の文部省検定教科書など多数。フランス語論文に、Interculturalité dans la classe : approche sogo(globale) pour l'organisation pédagogique des langues étrangères “De la diversité linguistique aux pratiques interculturelles”, L'Harmattan などがある。

実施責任者：武末祐子

(文学部外国語学科フランス語専攻)

問い合わせ：takematu@seinan-gu.ac.jp